

# 運審連調査研究委員会 公民館訪問

訪問日 2025.10.15(水)  
12:30~15:30  
訪問先 宮ノ下公民館  
福井市島山梨子町 22-9  
電話：0776-59-1150  
自治会加入世帯数 207戸  
人口 754人(2025.12.1 現在)  
参加者 16名



## 当日の流れ

- 宮ノ下地区まちづくり協議会より そば等のおもてなし
- 運審連 清水副会長(調査研究委員会委員長) …あいさつ
- 宮ノ下公民館 神下館長 …宮ノ下地区の概要について
- 宮ノ下公民館 豊岡主事・大島主事 …まちづくりとコスモス広苑について
- 質疑応答、意見交換
- コスモス広苑の見学・集合写真撮影



## 宮ノ下地区の地域力に感動

運審連副会長

中藤島公民館

運審委員長 清水 正寛

令和7年度の調査研究委員会では、コスモス広苑で知られる宮ノ下公民館を訪問しました。はじめに、地区まちづくり協議会の皆さんから、打ちたてのそばや地元産の新米、スコ、天ぷら、水ようかんなど、心のこもったおもてなしをいただきました。特に打ちたてのそばは香り高く、大変おいしくいただきました。

続いて神下館長から、「住んでよかった宮ノ下・住みたくなるまち宮ノ下」を合言葉にした公民館活動についてお話を伺いました。

その後、現地に移動し、林運審長、豊岡主事から17.5ヘクタールにも及ぶコスモス広苑の取組を紹介していただきました。種まきはトラクターを使うものの、水やりや草取りは地域の皆さんが炎天下の中、手作業で続けておられるそうです。

その地道な努力が、一面に咲き誇る美しいコスモスを支えていることに深く感動しました。地域の温かい絆と情熱を実感する、心に残る視察となりました。



## 調査研究委員会に参加して 参加者からの感想



### 旭公民館

不死鳥ブロック

運審委員長 森川 清和

「住んでいてよかった」「住みたくなるまち」は、宮ノ下地区のスローガンです。

地区の方々がこのスローガンのもとにコスモスマつりなど地区の事業に取り組んでいることに感動しました。聞くところによると地区の世帯数は207戸、この少数の世帯で数々の事業に取り組んでおられます。種まきに始まり、水やりと大変な作業のお話も伺いました。お伺いしたときコスモスも赤、ピンク、白など色づいており美しかったです。今年で30年目とのこと。来年も地区のスローガンを目標に頑張っていたきたいと思います。

### 岡保公民館

あすまブロック

運審委員長 松井 富美恵

素晴らしい晴天に恵まれた秋の一日、宮ノ下地区を訪問しました。公民館では、地元の美味しいそばやごはんを試食し、館長さんの説明の後、コスモス広苑に向かいました。子どもたちの絵が素敵な、「花トラ車」にゆられ、満開のコスモスに包まれ楽しい時間を過ごしました。館長さんによると、平成5年たった1軒の農家から始まり、東京ドーム4個分の田んぼに一面の美しいコスモス広苑へと成長したとのこと。地区民のご苦労と努力を思わずにいられませんでした。

### 森田公民館

九頭竜ブロック

運審委員長 西 和成

全戸207戸の住民の皆さんが知恵を出し合い日々活動されている宮ノ下地区。特に感銘を受けたのが、コスモス広苑! 初めて知りましたが、たった一人の活動から、地域・地区を巻き込んで、今では福井の名所となっております。本来、地域・公民館活動とはこの様な、活動をさすのでしょうか。今後の宮ノ下地区の皆様の活動を応援してゆきたいと思えます。

### 清水東公民館

光ブロック

運審委員長 竹内 将人

調査研究委員会として宮ノ下地区を視察し、地域の皆様の温かい交流と、公民館活動の充実ぶりを感じることができました。中でも、地域の方々が丹精込めて育てている「コスモス広苑」は圧巻で、一面に広がる花々が訪れる人の心を和ませ、地域の誇りを象徴する風景だと強く感じました。説明をしてくださった皆様の熱意からも、地域を大切にしたいという思いが伝わってきました。今回の学びを、自地区での今後の活動にも生かしていきたいと思えます。

